

(都) 山手幹線 (梅野町工区) 整備事業工事説明会

宝塚市役所 都市安全部 道路整備課

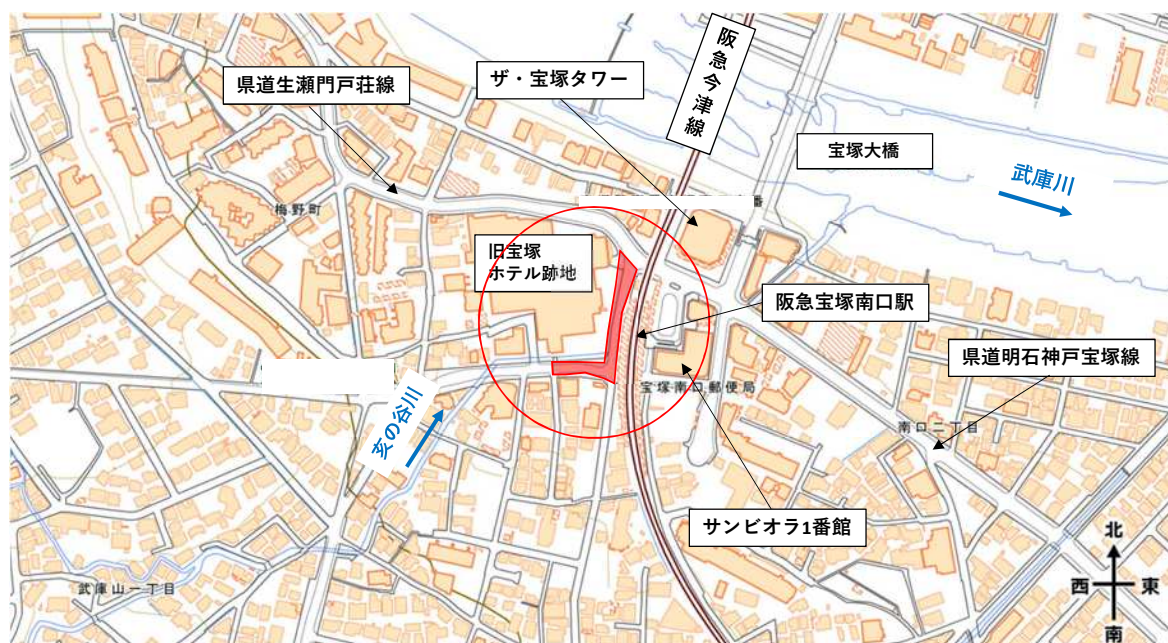
目次

- 事業の概要等について
- 工事説明 (工事内容、工程等)
- 通行止めについて
- その他 (他工事、懸念事項等)

事業の概要

- ・ 事業名 (都) 山手幹線 (梅野町工区)
- ・ 事業場所 宝塚市 梅野町外 地内
- ・ 事業延長 L = 1 2 0 m
- ・ 事業内容 道路拡幅 (幅員7.0→18.0m (16.0m))
- ・ 事業期間 令和5年度から令和7年度 (予定)

事業箇所位置図



事業箇所写真

北側交差点
(阪急宝塚南口駅前)



南側交差点

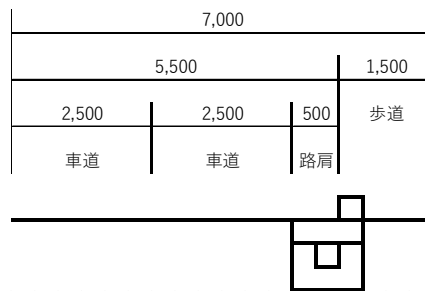


事業の目的

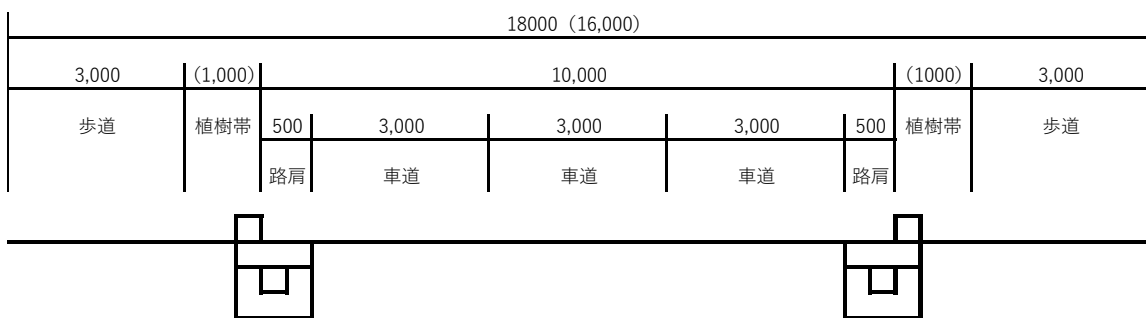
- 西側（旧宝塚ホテル跡地側）の歩道新設
- 東側（阪急宝塚南口駅前側）の歩道拡幅
- 北側交差点側（阪急宝塚南口駅前交差点）の車道に右左折レーンを整備し渋滞を解消

事業計画断面図

現況 (A-A')

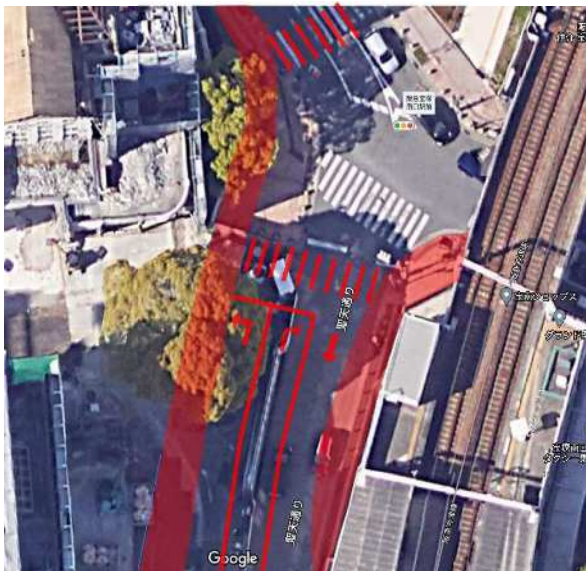


計画 (A-A')

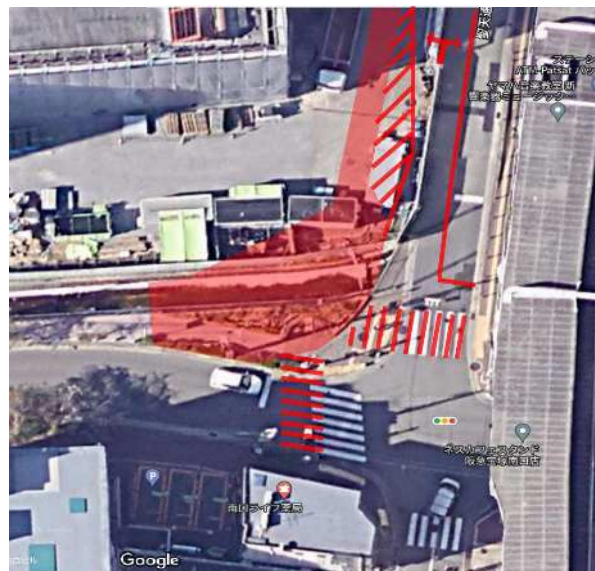


事業箇所イメージ

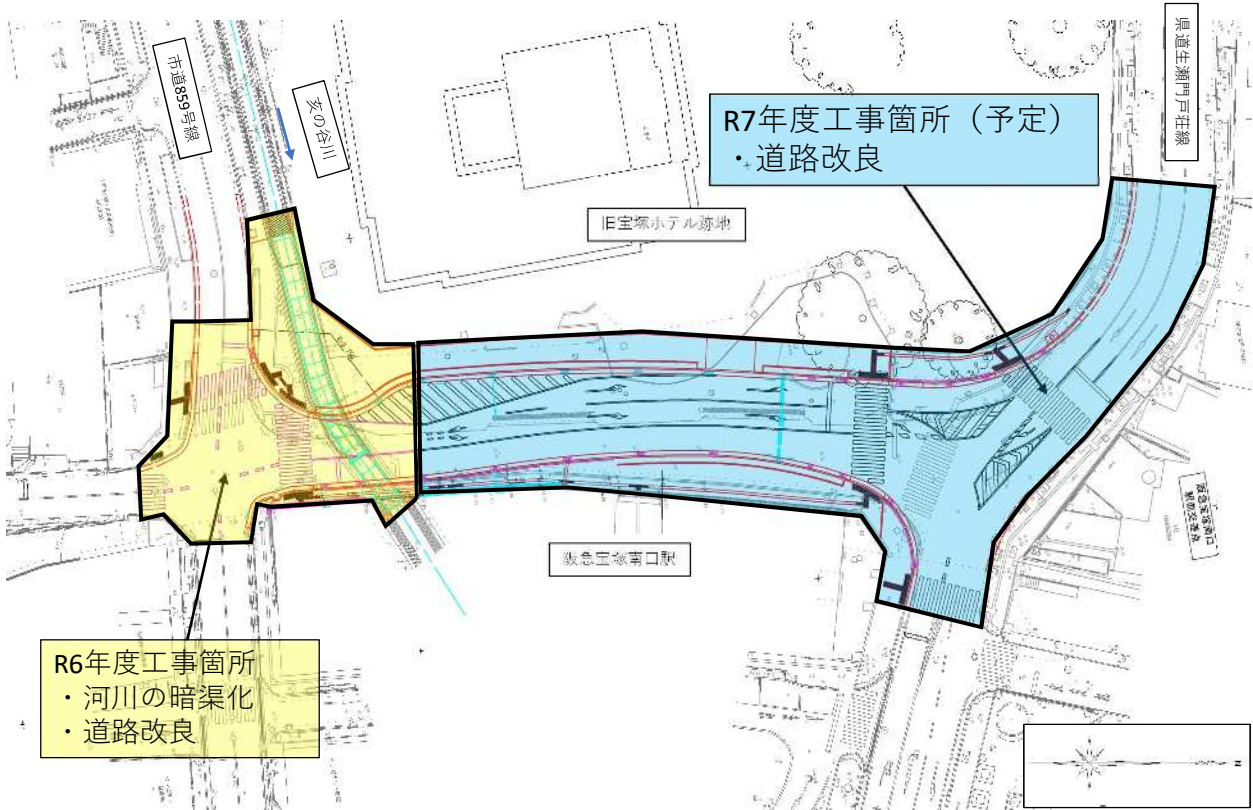
北側交差点
(阪急宝塚南口駅前)



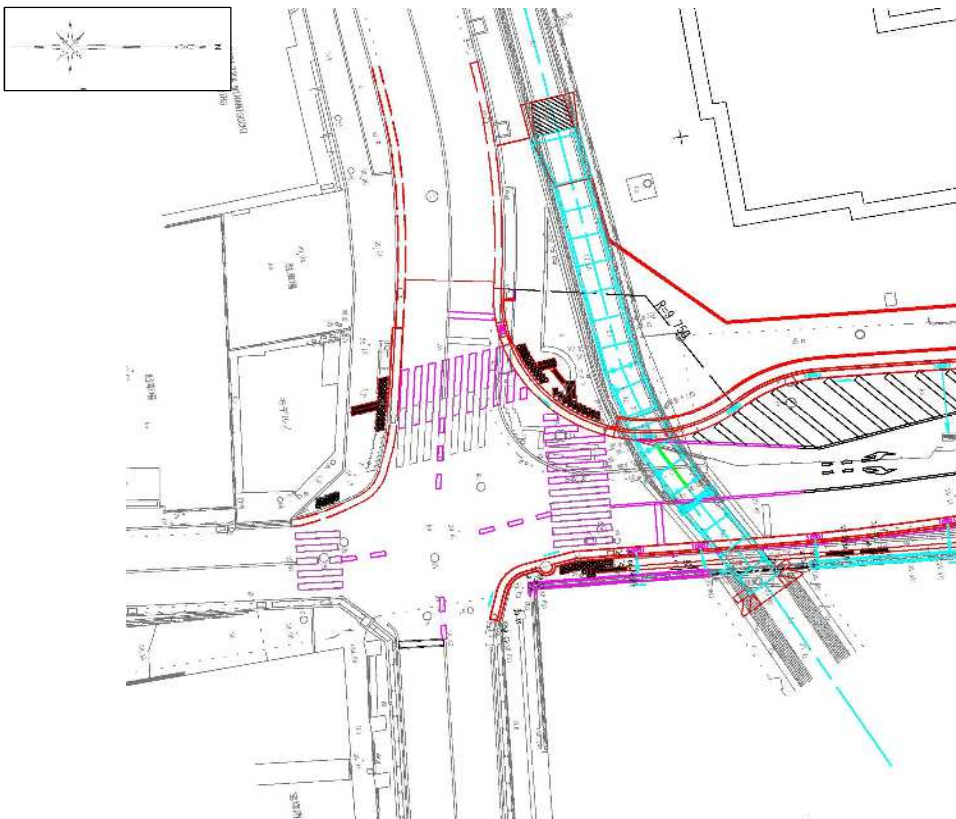
南側交差点



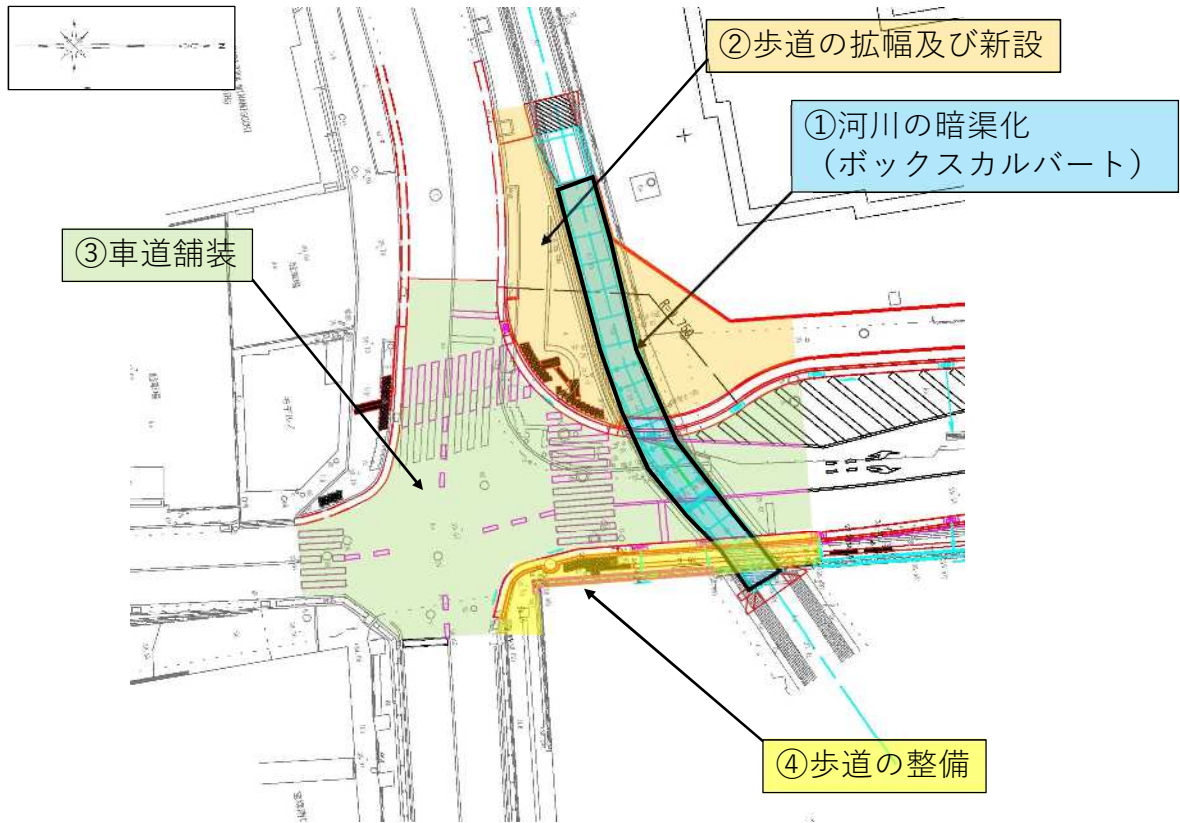
工事平面図



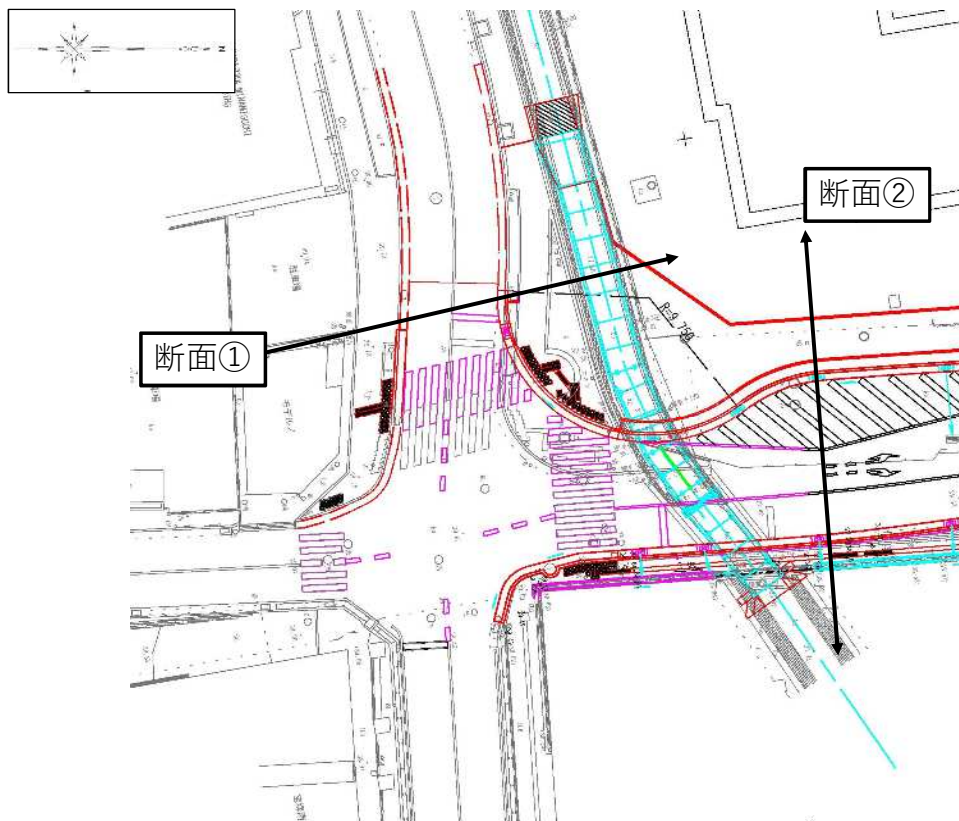
工事平面図 (R6年度箇所拡大)



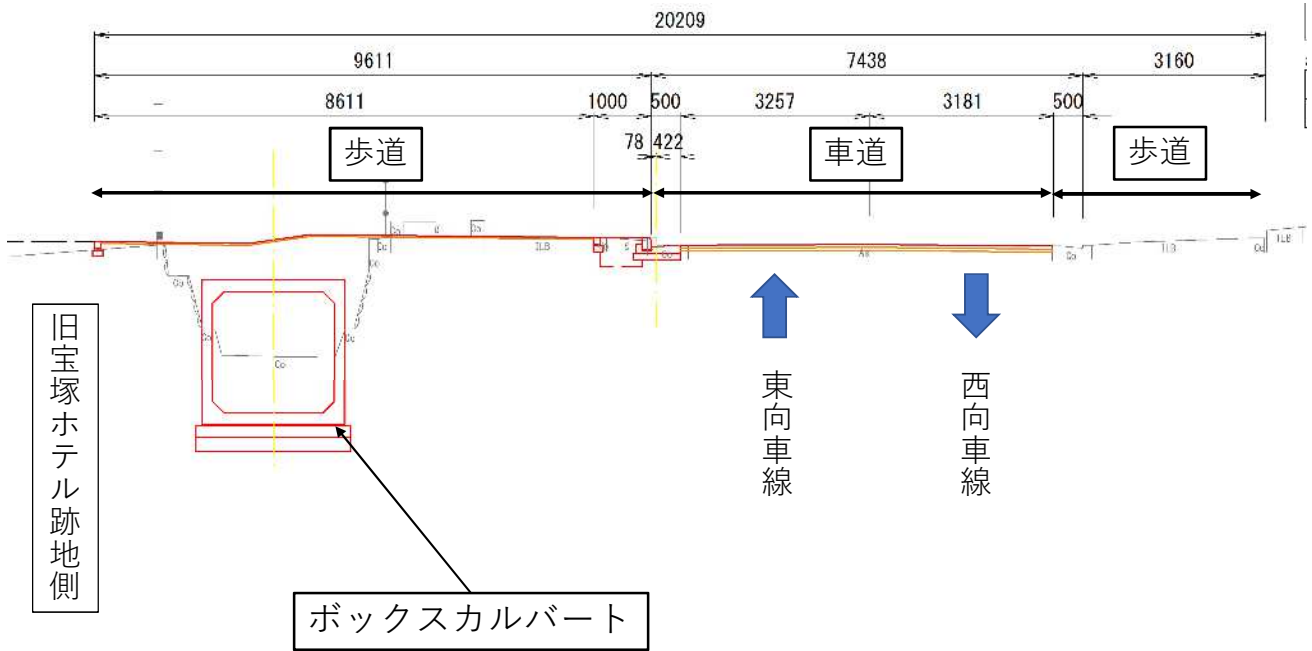
工事平面図 (R6年度箇所拡大)



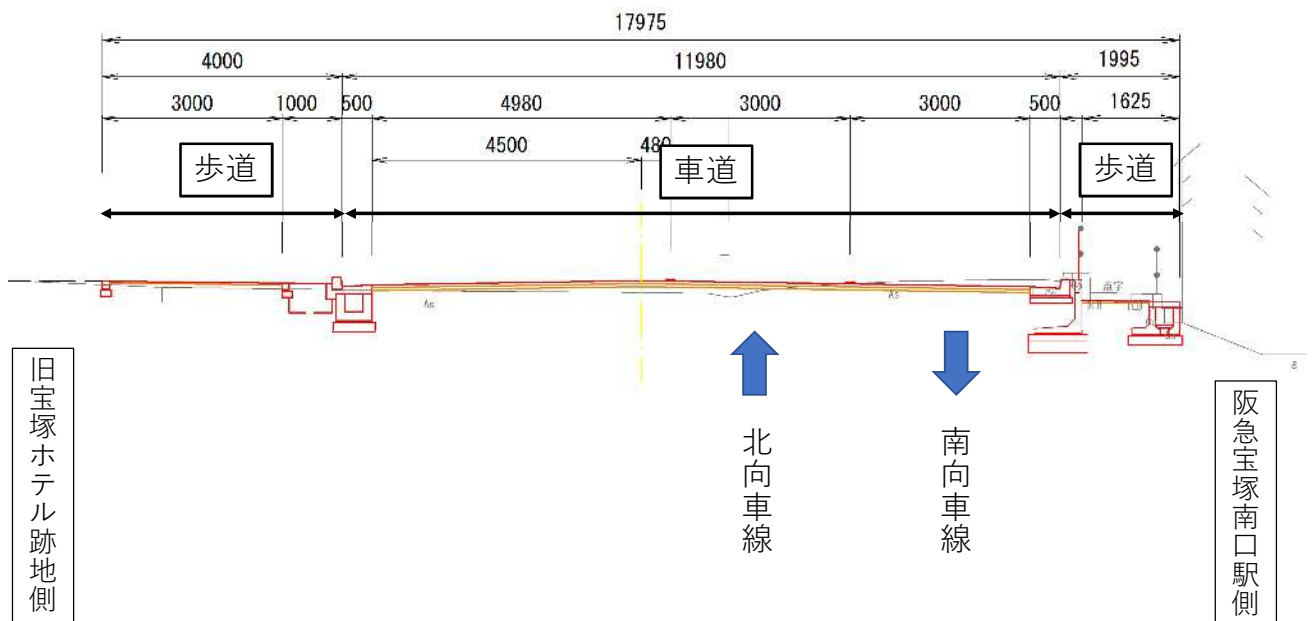
工事平面図 (R6年度箇所拡大)



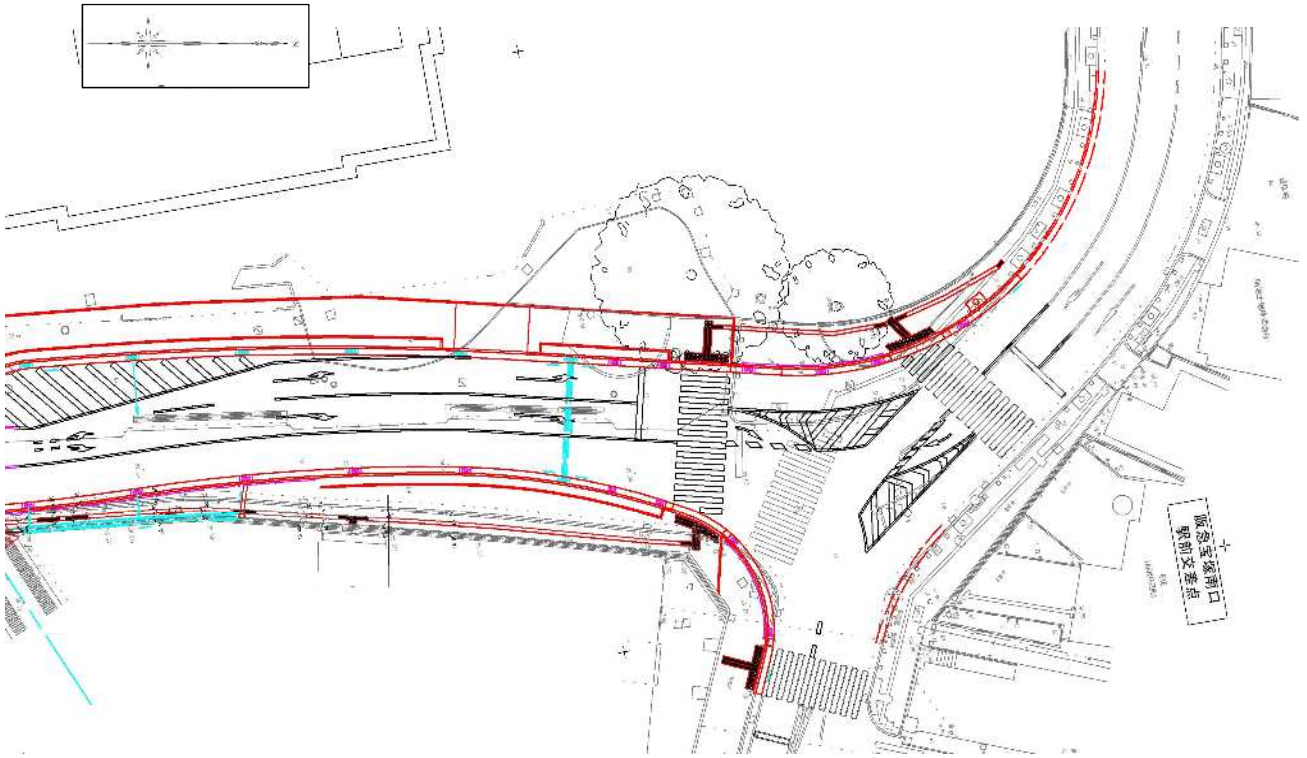
工事断面図①



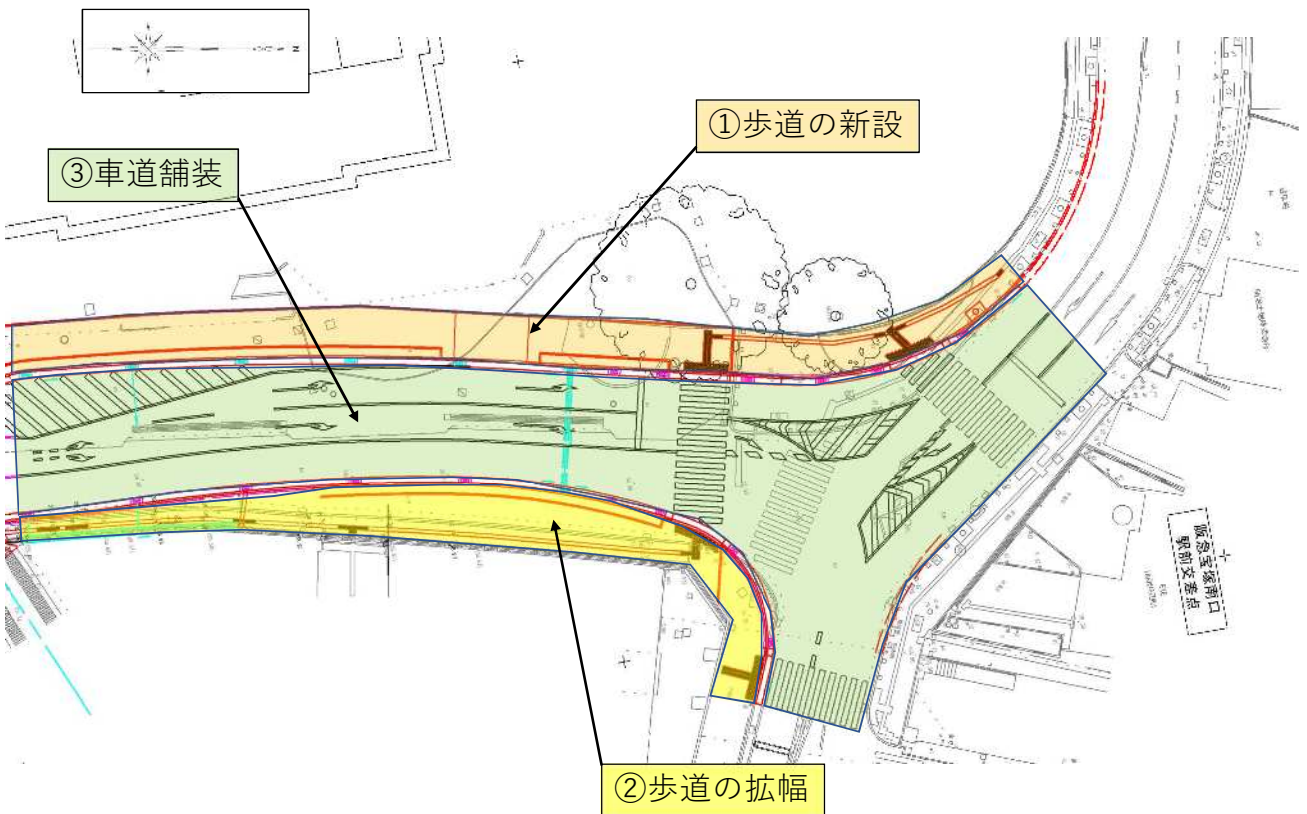
工事断面図②



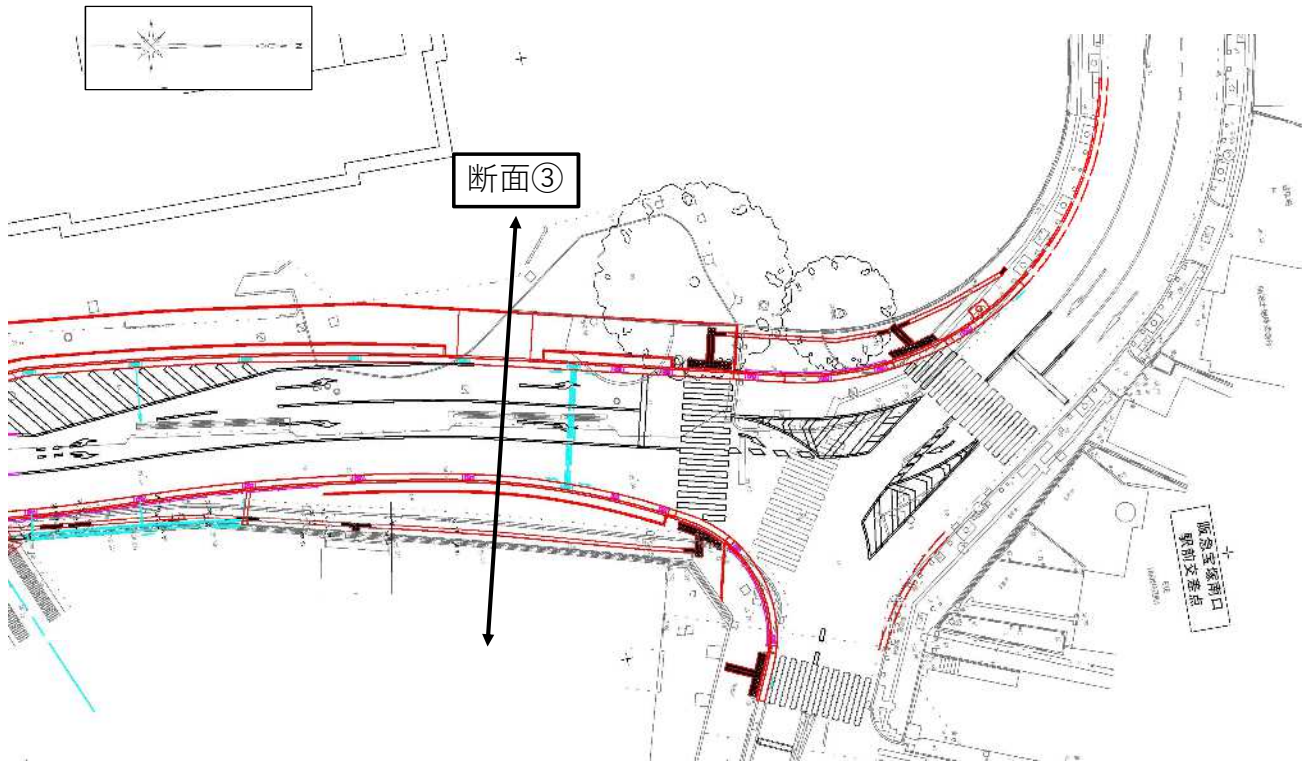
工事平面図 (R7年度箇所拡大)



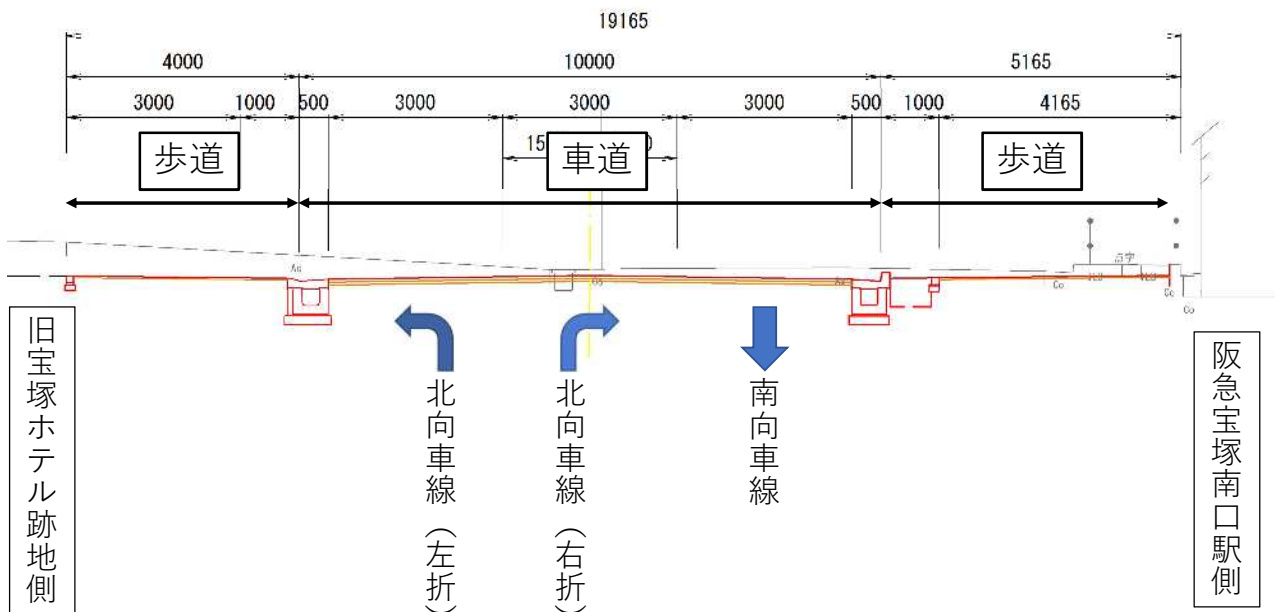
工事平面図 (R7年度箇所拡大)



工事平面図 (R7年度箇所拡大)



工事断面図③



工事工程表

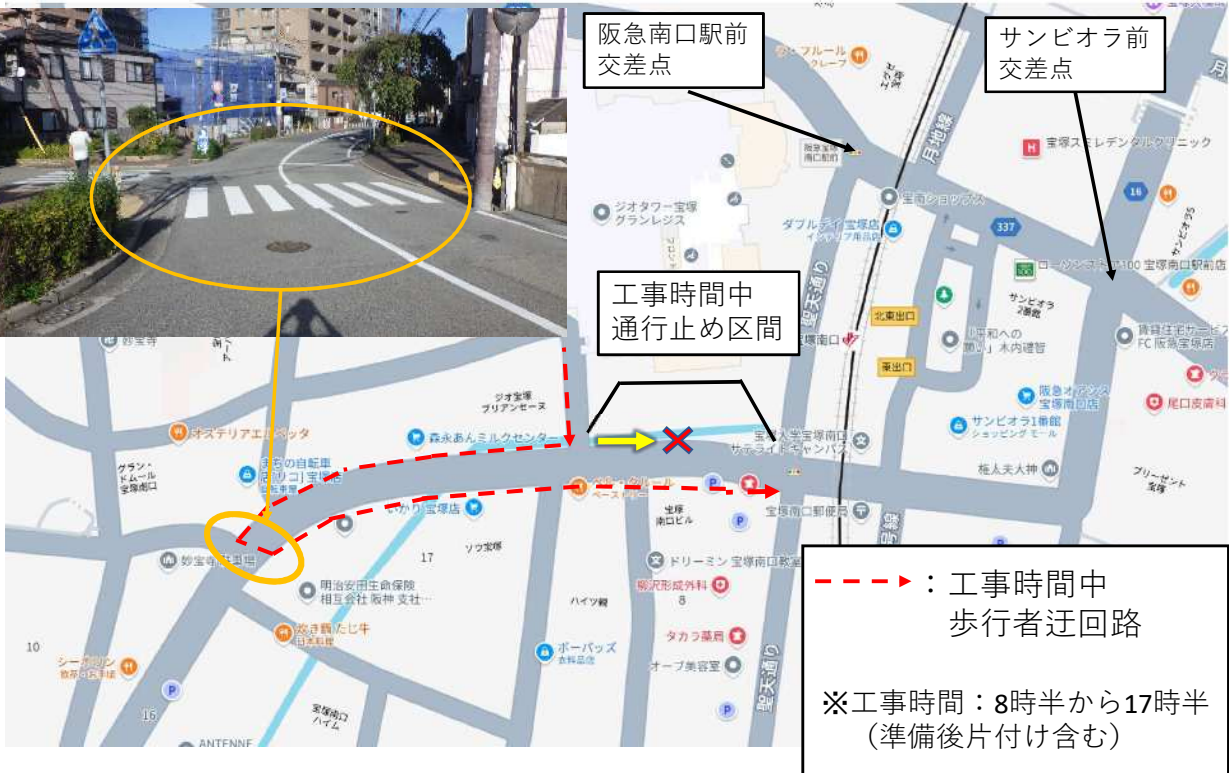
工事にかかる工程表

工種	R5年度												R6年度												R7年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
令和6年度																																				
道路改良工事(その1) ・河川の暗渠化 (ボックスカルバート化) ・道路改良																																				
令和7年度																																				
道路改良工事(その2) ・道路改良																																				

通行止めに伴う迂回路について



通行止めに伴う迂回路について



<https://www.google.com/maps/@34.8041128,135.3444857,19z?data=!5m1!1e4?entry=tt&gl=EgryMDI0MDkxOC4xKXMDs0ASAFQAw%3D%3D>

看板の設置について



<https://www.google.com/maps/@34.8041128,135.3444857,19z?data=!5m1!1e4?entry=tt&gl=EgryMDI0MDkxOC4xKXMDs0ASAFQAw%3D%3D>

看板の設置について

車両迂回路



車両迂回路

この先道路改良工事のため
終日通行止となります。
大変ご迷惑をお掛けしますが
迂回のご協力をお願いいたします。

迂回のお願

(株) 田島組

看板①

歩行者迂回路



歩行者迂回路

この先道路改良工事のため
終日通行止となります。
大変ご迷惑をお掛けしますが
迂回のご協力をお願いいたします。

迂回のお願

(株) 田島組

看板②

看板の設置について

この先
工事中のため
直進できません

(株) 田島組

看板③

この先
工事中のため
右折禁止

(株) 田島組

看板④

この先
工事中のため
終日通行禁止

(株) 田島組

看板⑤

この先
工事中のため
歩行者
車両
左折禁止

(株) 田島組

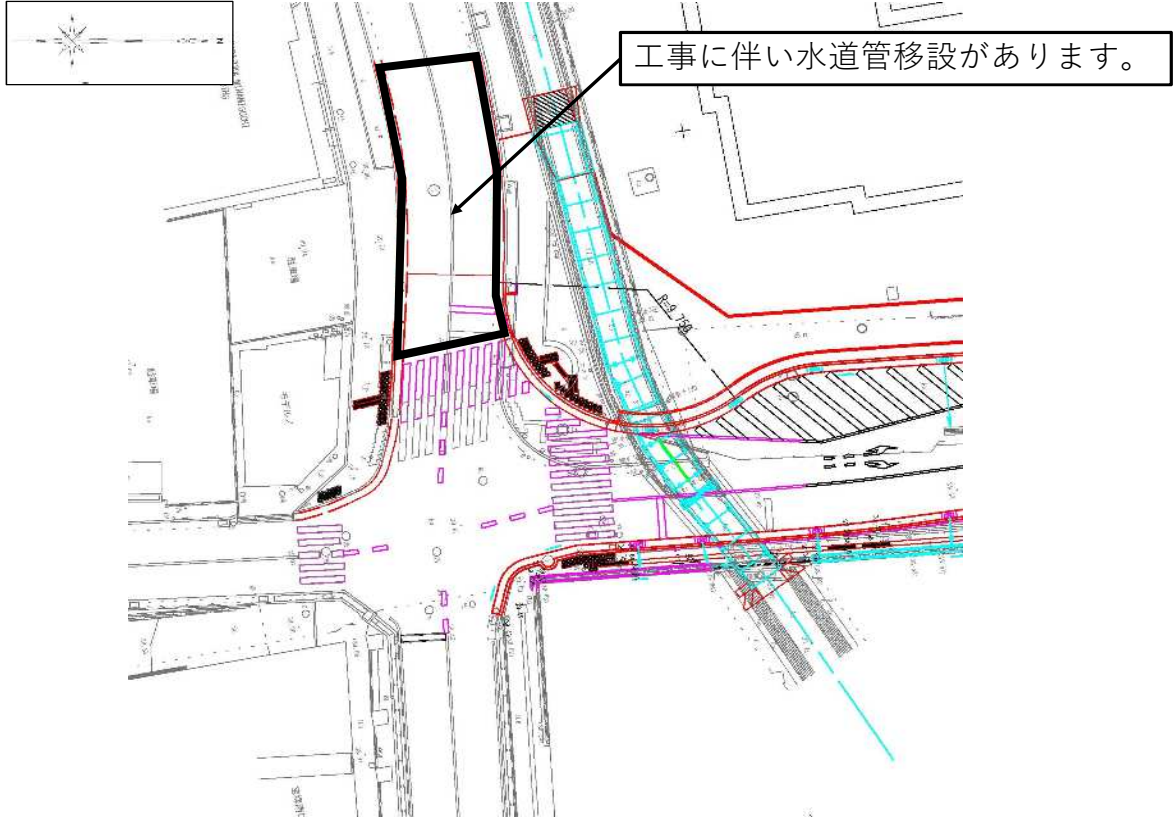
看板⑥

この先
工事中
解除中
の
止

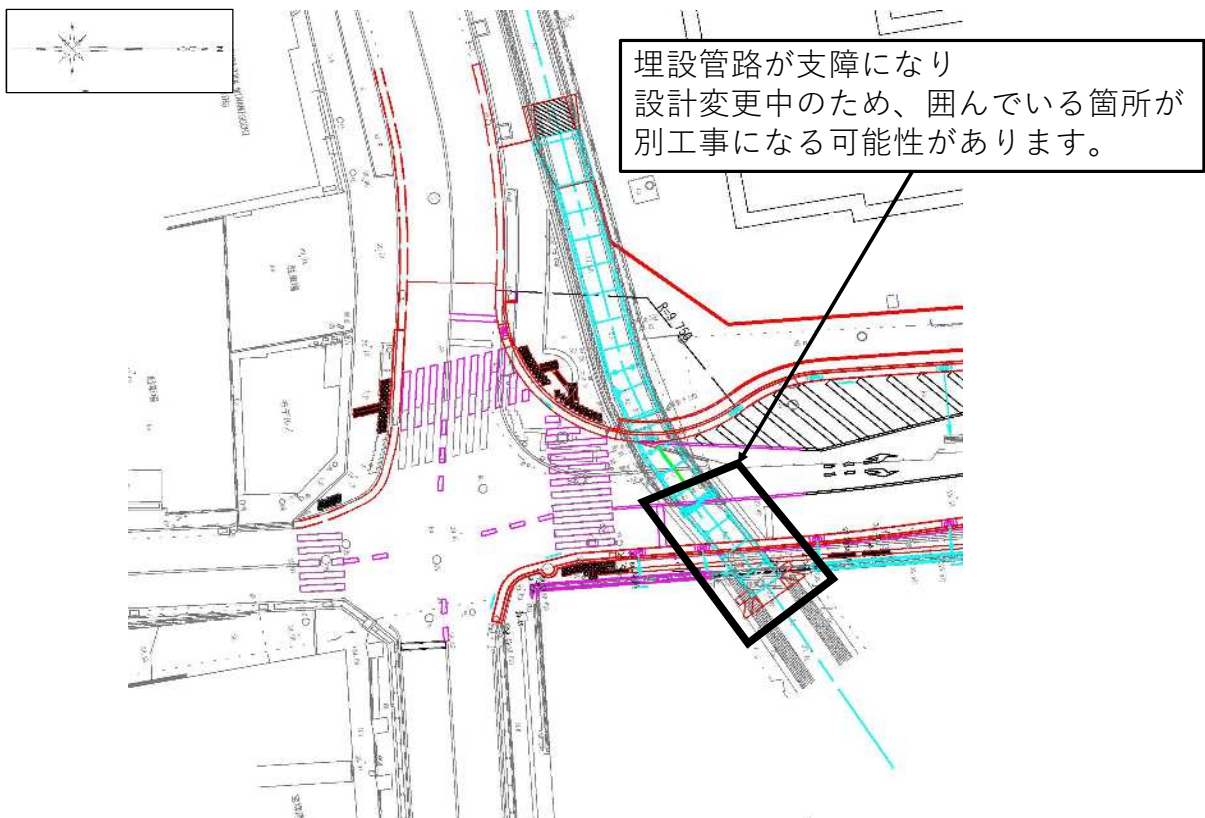
(株) 田島組

通行可能期間

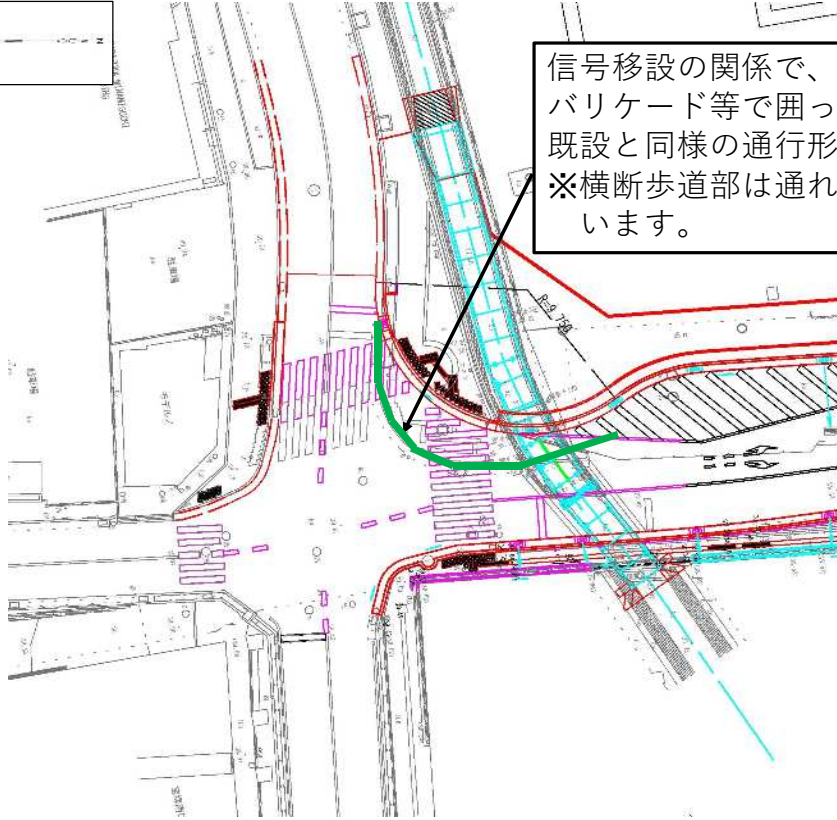
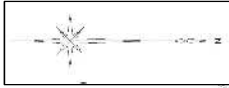
別工事について



懸念事項について



懸念事項について



信号移設の関係で、着色箇所をバリケード等で囲って、車両は既設と同様の通行形態になります。
※横断歩道部は通れるように開けています。